

背支持（バックサポート）に固定されている高さ調整可能な頭部支持

	1	2	3	4	5
曲がる	2 2	1	1	0	0
破損	1 9	4	1	0	0
調整のずれ	1 3	2	7	3	1

背支持（バックサポート）からの取り外しが可能で、高さと前後調整ができる頭部支持

	1	2	3	4	5
曲がる	1 9	4	1	0	0
破損	1 4	9	1	0	0
調整のずれ	5	6	7	4	3

多方向調整可能な構造の頭部支持

	1	2	3	4	5
曲がる	1 5	6	2	0	1
破損	1 5	7	2	0	0
調整のずれ	7	7	4	4	2
すべり	1 0	9	3	1	0

パッドカバー

	1	2	3	4	5
ほつれ	1 2	5	6	1	0
パッドフォーム の擦り切れ	4	1 3	8	1	0
表面の劣化	2	9	9	6	0

パッドフォーム

	1	2	3	4	5
圧縮性能の低下	3	9	1 4	0	0

通常使用や部品の位置の変化などで起こった傷害（切ったり、出血したり）がありましたら、チェックして%を記入して下さい。

○ 固定された調整できない部品の曲げ、破損、調整の外れ

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	24	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 取り外し可能、高さ前後調整可能な部品の曲げ、破損、調節の外れ

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	23	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 多方向調整可能構造な部品の曲げ、破損、調節の外れ

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	24	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0

○ パッドの素材の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	23	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 多調整多パッド

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

あなたがどのようなタイプの製品を年間に提供するか推定して下さい（数量を記入して下さい）。

○ 背に固定された調整できない頭部支持

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	17	7	2	0	0	0

○ （バックサポートの）取り外し可能、高さ前後調整可能な頭部支持

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	11	6	3	1	4	1

○ 多方向へ調整可能な頭部支持

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	10	11	2	2	1	0

○ ビニールとフォームパッド

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	17	8	0	1		

○ 布製パッド

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	18	1	2	1	2	2

○ フォームのみ

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	21	3	1	1	0	0

○ 多パッド（複数のパッド）

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	21	5	0	0	0	0

破損の一般的な原因を推定してください。○をつけるか、別の内容の場合は記入してください。

	人数
製品の不適切な使用	13
誤用、製品寿命	7
製品の設計	8
製造工程での不備	1
強度の外力に対する強度不足	1

② 足部支持

A. 製品について

どのようなタイプの足部支持ですか？

あなたが提供しているタイプに○を付け、おおよその比率を記入して下さい。

○ 足首周囲支持

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	31~90	91~100
人数	17	6	1	1	0	0	0	0	0	0	1

○ 角度調整型足部板

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	31~90	91~100
人数	12	5	4	1	0	2	0	0	0	0	2

○ 屈曲角度調整足部板

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	15	6	3	1	0	0	0	1	0	0	0

○ 内反・屈曲調整足部板

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	19	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 足部ボックス

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	18	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0

○ 左右一体型足部板

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	5	1	0	2	1	3	2	0	5	6	1

B.

次のような問題はどの位の割合で起こりますか。

数字に○をつけてください（1はめったにない ～ 5はしばしばある）。

靴固定装置

	1	2	3	4	5
曲がる	1 2	1	1	0	0
破損	1 2	2	1	0	0
調整のずれ	1 2	1	0	2	0

足首周囲支持

	1	2	3	4	5
縫い目のほつれ	7	5	4	2	0
バックルの破損	1 0	2	4	1	0
調節装置の外れ	1 1	5	1	0	0

角度調整型足部板（屈曲のみ）

	1	2	3	4	5
曲がる	14	4	3	0	0
破損	18	0	1	1	0
調整のずれ	11	7	1	0	0
すべり	13	5	1	0	0

内反・屈曲調整足部板

	1	2	3	4	5
曲がる	12	2	0	0	0
破損	13	1	0	0	0

足部ボックス

	1	2	3	4	5
曲がる	9	1	0	1	0
破損	10	1	0	1	0

左右一体型足部板

	1	2	3	4	5
曲がる	19	3	0	0	0
破損	19	3	0	0	0

通常使用や部品の位置の変化などで起こった傷害（切ったり、出血したり）がありましたら、チェックして%を記入して下さい。

○足首周囲支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○角度調整型足部板

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○屈曲角度調整足部板

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 内反・屈曲調整足部板

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 足部ボックス

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○左右一体型足部板

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

あなたがどのようなタイプの製品を年間に提供するか推定して下さい（数量を記入して下さい）。

靴固定装置

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	20	5	0	0	0	1

足首周囲支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	18	6	2	0	0	0

角度調節型足部板

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	13	11	2	0	0	0

屈曲角度調整足部支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	14	11	0	0	1	0

内反屈曲調整足部板

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	20	8	0	0	0	0

足部ボックス

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	20	8	0	0	0	0

左右一体型足部板

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	9	6	3	4	2	2

破損の一般的な原因を推定してください。○をつけるか、別の内容の場合は記入してください。

	人数
製品の不適切な使用	10
誤用、製品寿命	14
製品の設計	6
筋緊張による破損	1
金具の曲がり、折れ	1
木材の破損	1

③ 体幹前方支持

A. 製品について

どのようなタイプの体幹前方支持ですか？

あなたが提供しているタイプに○を付け、おおよその比率を記入して下さい。

硬質プラスチック支持

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	31~90	91~100
人数	19	5	0	0	0	0	0	0	1	0	1

ウェットスーツ生地の一体型支持

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	31~90	91~100
人数	16	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0

伸びが抑えられているゴム材質

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	31~90	91~100
人数	16	5	3	0	1	1	0	0	0	0	0

○ チェックが付いている

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	23	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0

○ 単一胸ベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	3	1	1	2	1	1	0	3	5	6	3

○ リュックサックタイプ

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	11	12	2	0	0	1	0	0	0	0	0

B.

次のようなカテゴリにおける破損は何%位に起こりますか。

付属する金具等の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	20	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0

硬質支持材の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	20	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0

クッションカバーの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	10	11	1	2	0	1	0	1	0	0	0

クッションフォームの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	13	11	0	1	0	1	0	0	0	0	0

取り外し金具の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	19	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0

姿勢支持部品やストラップの分離や紛失

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	16	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0

装置の固定部が破損（側方体幹支持、頭部支持など）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	17	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0

通常使用や部品の位置の変化などで起こった傷害（切ったり、出血したり）がありましたら、
チェックして%を記入して下さい。

固定金具破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

固定支持素材の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

クッションカバーの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

クッションフォームの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

取り外し金具の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

装置の固定部が破損（側方体幹支持、頭部支持）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	24	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

あなたがどのようなタイプの製品を年間に提供するか推定して下さい（数量を記入して下さい）。

合板とフォームからなる取り外し可能な平面板背支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	12	11	2	1	0	0

取り外し可能な、背形状支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	10	12	0	2	1	1

取り外し可能で、挿入タイプの背支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	18	7	1	0	0	0

取り外し可能なクッションの固定

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	18	6	1	0	0	1

調整可能なベルト調整式背支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	11	6	5	1	1	2

取り外し可能な短い背支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	21	5	0	0	0	0

モールドプラスチックで製作された分離できるクッション

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	23	3	0	0	0	0

側方支持がついたディープ形状背支持

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	14	8	1	2	1	0

破損の一般的な原因を推定してください。○をつけるか、別の内容の場合は記入してください。

	人数
製品の不適切な使用	6
誤用、製品寿命	17
製品の設計	4

④ 骨盤前方支持

A. 製品について

どのようなタイプの骨盤前方支持ですか？

あなたが提供しているタイプに○を付け、おおよその比率を記入して下さい。

○車いすに装着されるパッドのついていない布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	15	6	0	0	0	3	0	1	1	0	0

○車いすに装着されるパッドのついていない終端が長さ調節できる布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	11	3	2	3	3	1	0	1	0	0	2

○布とパッドが滑るようになっている布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	20	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0

○布とパッドが縫われている終端が長さ調節できる布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	8	7	2	1	2	2	0	1	1	1	1

○布とパッドが縫われている布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	15	4	2	3	1	0	0	0	0	1	0

○ ラッチバックル（自動車シートベルト固定）（ベルト全体での比率）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	17	6	1	1	0	1	0	0	0	0	0

○ 押しボタン式バックル（ベルト全体での比率）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	14	6	2	3	0	0	0	1	0	0	0

○ 側方外し式バックル（両側をつまんで外せる）（ベルト全体での比率）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	7	3	3	1	0	3	1	1	3	2	2

B.

次のような問題はどの位の割合で起こりますか。

数字に○をつけてください（1はめったにない ～ 5はしばしばある）。

	1	2	3	4	5
編みこみから布が裂ける	1 8	4	1	1	0
編みこみからほつれる	1 2	9	3	1	0
装着している時に調整がずれる	8	9	3	4	1
締めることが困難か、時間とともに緩む	1 1	6	4	2	2
使用中に側方外しバックルが壊れる	2 2	2	2	0	0
押しボタン式バックルが壊れる	1 8	3	1	0	0
ラッチバックルが壊れる	1 7	2	1	1	0
編みこみが裂ける	1 7	4	2	1	0
編みこみが振じれてパッドの中で狭くなる	1 3	5	3	2	1
人間をベルトで必要な位置に固定できない	1 1	6	4	2	1
パッドの柔らかさや形状の変化	6	7	1 1	1	1
時間とともにパッドがずれる	6	8	7	2	2

通常使用や部品の位置の変化などで起こった傷害（切ったり、出血したり）がありましたら、チェックして%を記入して下さい。

○ 車いすに装着される、パッドのついていない布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 車いすに装着される、パッドのついていない終端が長さ調節できる布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ パッドとはと目が滑るようになっている布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ パッドとはと目が縫われている布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ パッドの終端が長さ調節できる布製のベルト

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ ラッチバックル

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 押しボタン式バックル

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 側方外し式バックル

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

あなたがどのようなタイプの製品を年間に提供するか推定して下さい（数量を記入して下さい）。

車いすに装着されるパッドのついていない布製のベルト

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	13	10	1	0	2	0

車いすに装着されるパッドのついていない終端が長さ調節できる布製のベルト

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	15	7	1	1	1	1

パッドとはと目が滑らようになっている布様ベルト

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	25	1	0	0	0	0

パッドとはと目が縫われている布製のベルト

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	21	4	1	0	0	0

パッドとはと目が縫われている終端が長さ調節できる布製のベルト

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	17	8	0	1	0	0

ラッチバックル

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	21	4	0	0	0	0

(ベルトの上にある%)

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

押しボタン式バックル

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	14	8	1	2	0	0

(ベルトの上にある%)

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	1	1	0	1	0	0	0	0	2	0	3

側方外し式バックル

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	8	9	2	3	0	1

(ベルトの上にある%)

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	0	1	1	2	0	1	0	0	3	2	1

破損の一般的な原因を推定してください。○をつけるか、別の内容の場合は記入してください。

	人数
製品の不適切な使用	11
誤用、製品寿命	20
製品の設計	2

⑤ 座位支持面

A. 製品について

どのようなタイプの固定座支持ですか？

あなたが提供しているタイプに○を付け、おおよその比率を記入して下さい。

○ ドロップフックを使用した合板とブロックフォーム

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	19	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1

○ ドロップフックを使用した合板とコンターフォーム

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	20	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0

○ ドロップフックが使用されていない固定板挿入型

%	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
人数	16	6	0	1	0	0	1	0	1	0	0

○ モールド型

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	3	1	2	4	1	0	3	1	1	5	4

B.

次のようなカテゴリにおける破損は何%位に起こりますか。

付属する金具等の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	21	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0

支持材の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	17	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0

クッションカバーの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	12	9	4	0	0	1	0	0	0	0	0

クッションフォームの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	20	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0

取り外し金具の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	17	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0

装置の固定部が破損（股関節内転支持など）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	31-90	91-100
人数	17	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0

通常使用や部品の位置の変化などで起こった傷害（切ったり、出血したり）がありましたら、チェックして%を記入して下さい。

○ 固定金具破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 固定支持材質の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ クッションカバー破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ クッションフォーム破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 取り外し金具の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 装置の固定部が破損（股関節内転支持など）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

あなたがどのようなタイプの製品を年間に提供するか推定して下さい（数量を記入して下さい）。

ドロップフックを使用した合板とコンターフォーム

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	22	2	2	0	0	0

ドロップフックを使用した合板とブロックフォーム

数量	0	1-49	50-99	100-199	200-299	300以上
人数	20	4	1	1	0	0

ドロップフックが使用されていない固定板挿入型

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	17	7	2	0	0	0

モールド型

数量	0	1~49	50~99	100~199	200~299	300以上
人数	4	12	4	1	0	5

破損の一般的な原因を推定してください。○をつけるか、別の内容の場合は記入してください。

	人数
製品の不適切な使用	10
誤用、製品寿命	19
製品の設計	4
ウレタンの劣化によるへたり	1

⑥ 背部支持

A. 製品について

どのようなタイプの固定背支持（背支持面）ですか？

あなたが提供しているタイプに○を付け、おおよその比率を記入して下さい。

○ 合板とフォームからなる取り外し可能な平面板背支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	7	12	4	0	0	0	0	1	0	0	2

○ 取り外し可能な、背形状支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	12	3	4	3	0	2	0	0	2	0	0

○ 取り外し可能で、挿入タイプの背支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	18	6	0	1	0	0	0	1	0	0	0

○ 取り外し可能なクッション背支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	10	8	2	1	1	2	0	1	0	1	0

○ 調整可能なベルト調整式背支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	5	4	2	5	1	4	2	0	2	1	0

○取り外し可能な短い背支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	22	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ モールドプラスチックで製作、クッションは分離可

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	20	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0

○ 側方支持がついたディープ形状背支持

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	10	6	2	4	0	1	0	1	2	0	0

B.

次のようなカテゴリーにおける破損は何%位に起こりますか。

付属する金具等の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	18	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0

硬質支持材の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	18	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0

クッションカバーの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	9	11	1	1	1	3	0	0	0	0	0

クッションフォームの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	10	11	3	1	0	1	0	0	0	0	0

取り外し金具の破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	17	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0

姿勢支持部品やストラップの分離や紛失

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	16	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0

装置の固定部が不全（側方体幹支持、頭部支持など）

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	16	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0

通常使用や部品の位置の変化などで起こった傷害（切ったり、出血したり）がありましたら、チェックして%を記入して下さい。

固定金具破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

本体支持部の亀裂や破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

クッションカバーの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

クッションフォームの破損

%	0	1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0